

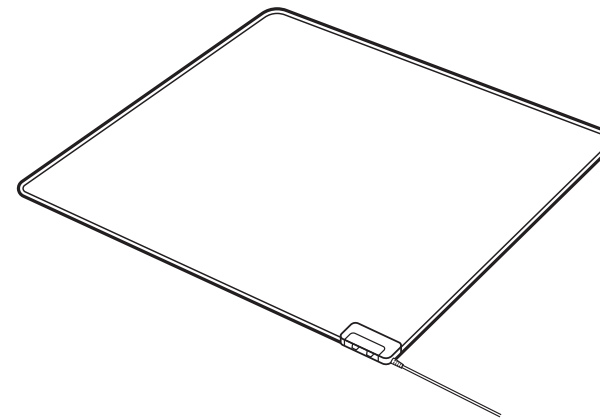
このたびは当社の電気カーペットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。  
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

## 電気カーペット

形名  
YZG-204DBR  
YZG-304DBR

### 目次

- 安全上のご注意 .....2
- 知っておいていただきたいこと ...4
- 各部の名前と使いかた .....6
  - 各部の名前 .....6
  - ご使用前の準備 .....6
  - 操作手順 .....7
  - ダニ対策 .....8
- お手入れと保管のしかた .....9
- アフターサービスについて .....10
- 保証書 .....裏表紙



※イメージです

最新情報はオリジナルブランドページ

**YAMAZEN BOOK** を  
チェック!



随時情報を更新中!




## 仕様

形名	YZG-204DBR		YZG-304DBR	
定格電圧	交流100V-50/60Hz			
定格消費電力	500W		720W	
本体寸法	約176cm×176cm		約235cm×195cm	
本体表面材質	ポリエステル100%			
コード	ビニルキャブタイヤコード 約1.5m			
温度調節目盛	強	中	強	中
カバー表面温度	約45℃	約35℃	約45℃	約35℃
電気代	約9.6円	約7.0円	約12.0円	約9.6円
消費電力量	約311Wh	約225Wh	約387Wh	約311Wh




※表面温度及び消費電力量は、日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。  
実際に使用されるときは、室温、床面などの部屋の構造や使用状態で多少異なります。  
・表面温度：室温20℃で、畳の上にカーペットを広げ、3kg荷重を加えた状態での測定値です。  
・電気代：室温約15℃、たたみ上で約5時間運転したときの平均消費電力量を1KWh=31円で算出した値です。  
・消費電力量：室温約15℃で、畳の上にカーペットを広げ5時間通電したときの平均値です。

# 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や危険や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

-  **危険：** 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
-  **警告：** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
-  **注意：** 人が障害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容。

## 絵表示について

-  △記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。
-  ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

## 危険

- 低温やけどや脱水症状、熱中症を起こす恐れがあります。比較的低い温度（40～60℃）でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。



特に注意

ときどき体を動かすなど注意して使用してください。

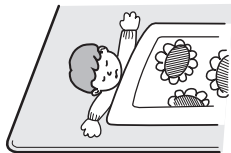


次のような方がお使いのときは特に注意してください。  
乳幼児、ご自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方や深酒・疲労の激しい方。

- 就寝用暖房器具として使用しないでください。低温やけどの恐れがあります。



禁止



- カバーをはずして使用しないでください。低温やけどの恐れがあります。



禁止

# アフターサービスについて

## シーズン始めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はお買いあげの販売店に修理を依頼してください。

- ①コントローラー部の傷み。
- ②電源コードのすり切れ、傷み。
- ③本体のすり切れ、破れ。

お買いあげから数シーズン（3～4年程度）たちましたら安全のために毎年使用ははじめに点検（有料）を受けてください。

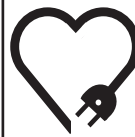
## 補修用性能部品について

当社は、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切後最低6年間保有しています。なお、カーペット本体の修理は、防水性や安全性確保のため交換修理（有料）となります。

## 製品の保証について

- 1 この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 2 保証期間はお買いあげの日から1年間です。保証書の記載内容によりお買いあげの販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持ち込みをお願いいたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- 3 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店にお問い合わせください。
- 4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

### 愛情点検



### ★長年ご使用の電気暖房器の点検を!

ご使用の際、このようなことはありませんか

- スイッチを入れても、動かないときがある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- ヒーター配線の重なり、ループ状、折りぐせが生じている。
- その他の異常・故障がある。
- 本体を折りたたむときにヒーター線が硬化して折れる音がする。

ご使用中

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

## “故障”かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

状況	次の点をお調べください
暖かにならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグが確実にさし込まれていますか?</li> <li>●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか?</li> <li>●こたつなど他の暖房器の温度調節は低めに設定されていますか?</li> <li>●ランプが消灯していませんか?</li> <li>●コントローラー部が座ぶとんなどでおおわれていませんか?</li> <li>●運転開始から6時間以上経過していませんか? (ランプが点滅していませんか?)</li> </ul>
コントローラー部からカチッと音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●温度調節機構が動作するときの音で、故障ではありません。</li> </ul>

それでも具合の悪いときは、電源プラグを抜き、お買いあげの販売店にご連絡ください。故障のままお使いになったり、ご自分で修理は危険です。お知らせいただきたいこと……………品名( )、形名( )故障のようす。

お客様へ…………お買いあげ日、販売店名を記入されますと、修理などのときに便利です。

お買いあげ日	年	月	日
販売店名	☎( )	局	番

# お手入れと保管のしかた

**お手入れの手順**  **注意**  
 お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。

**1** カーペット本体表面のほこりを掃除機で取り除きます。



**2** 汚れは台所用中性洗剤をうすく溶かしたぬるま湯で布ふきをします。

●とくにとれにくい汚れは市販のカーペットクリーナーを使いますと効果的です。

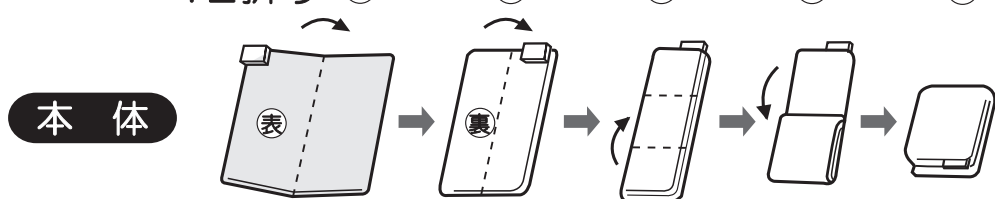


**保管の手順** (食物のカスなどがついていたり、保管中にカビなどが発生しやすいため、よく落としてください。)

**1** 電源・暖房面積切換スイッチを「全面」、温度調節ツマミを「強」で約3時間通電してカーペット本体を乾燥させます。

**2** カーペット本体およびカバー付属の機種はカバーを図の順序で折りたたみます。

●12折り ① ② ③ ④ ⑤



**3** 収納します。取扱説明書と共にお買いあげのときの箱に入れます。



**ご注意**

- ドライクリーニングやカーペット本体の水洗いは絶対におやめください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤は絶対に使わないでください。



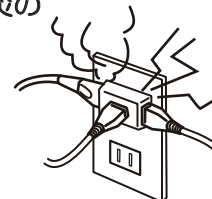
**お願い**

- ナフタリン、しょうのうなどの防虫剤は使わないでください。カーペットを傷める場合があります。
- 保管は湿気が少なく、荷重のかからない所に保管してください。荷重がかかりすぎると、折りぐせがとれにくくなるばかりでなく、故障の原因となります。
- カーペットカバーは、必ず表生地が外側になるように折りたたんでください。裏面を外側にすると裏から糸が引っ張られてほつれることがあります。

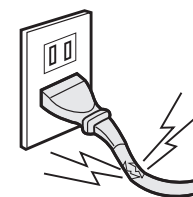
# 安全上のご注意

 **警告**

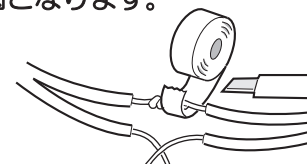
●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない。  
 たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因になります。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。  
 感電・ショート・発火の原因になります。



●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたりしないでください。  
 また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



●改造はしないでください。修理技術者以外の方は、分解したり、修理をしないでください。  
 火災、感電、けがの原因となります。修理は、お買いあげの販売店にご相談ください。



●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。  
 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。

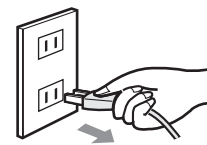


 **注意**

●電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。  
 感電やショートして発火することがあります。



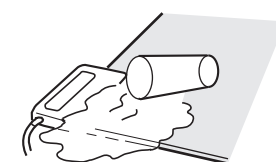
プラグを持って抜く



●コントローラー部に水やお茶をこぼさないでください。  
 万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



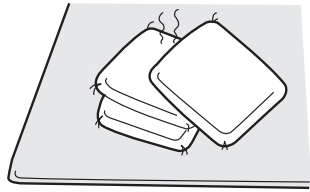
水ぬれ禁止



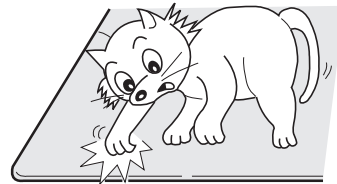
# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

● 座布団など保温性のよいものを長時間同じ場所にのせないでください。熱で置いたものや床材が変色することがあります。また、本体の故障の原因や表面温度がぬるくなる原因となります。



● 犬や猫などのペットの暖房用には使用しないでください。ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。



● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグをコンセントから抜く。

● ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。コントローラ部を傷め、過熱し火災の原因となることがあります。



● アイロン台として使用しないでください。熱で本体を傷め発火することがあります。



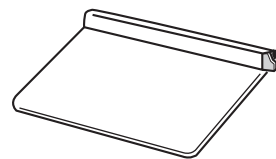
● スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。爆発や火災の原因となります。



● 針やピンなどを差し込んだり、刃物などで傷をつけないでください。発熱体を傷め、火災や感電・故障の原因になります。

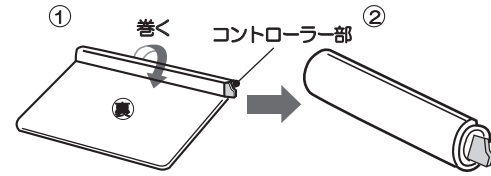


● 巻いたままや、折りたたんだまま使用しないでください。発熱体を傷め、火災や感電・故障の原因になります。



# ダニ対策のしかた

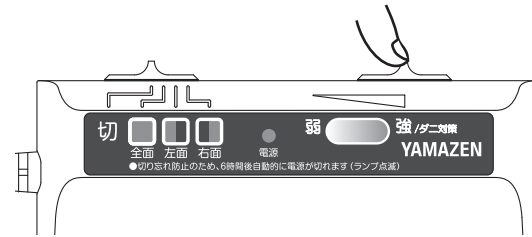
1 電源プラグをコンセントから抜き、カーペット本体を巻きます。(折りたたまないでください。)



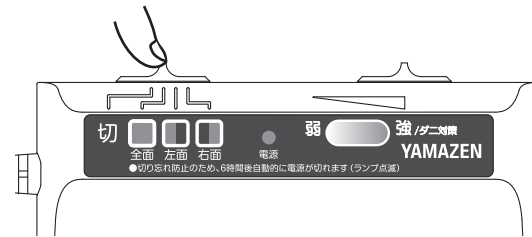
カーペット本体の表面が外側になるように巻きます。

コントローラ部が中側になるように巻きます。

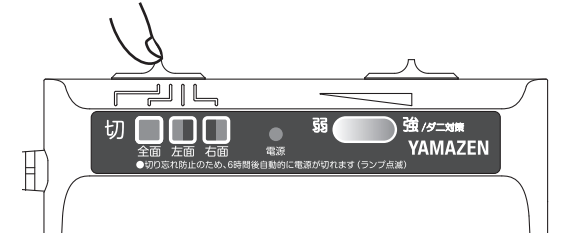
2 電源プラグをコンセントに根元まで確実にさし込みます。温度調節つまみを「強/ダニ対策」にします。



3 電源・暖房面積切換つまみを「全面」にします。

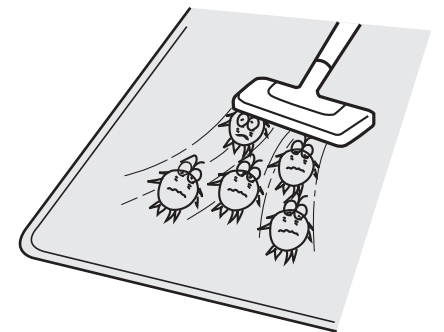


4 約2時間後、電源・暖房面積切換つまみを「切」にします。



更に、反対側の面を同様の方法でするとより効果的です。

5 電気掃除機で吸い取る。



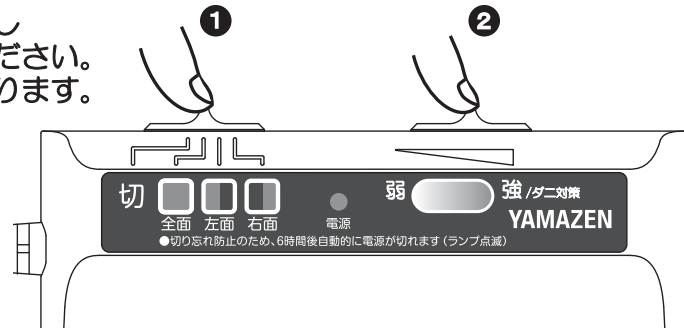
ダニの死がいもぜんそくなどの原因となりますので、できるだけ吸引力の強い電気掃除機で、ていねいに吸い取ってください。

# 各部のなまえと使いかた

## 操作手順

### 1 暖房面積を選びます

電源・暖房面積切換つまみを操作し  
お好みの暖房面積に切り換えてください。  
●電源ランプが点灯し、電源が入ります。



### 2 温度調節をします

温度調節つまみをお好みの位置  
（「弱」～「強」）にあわせてください。  
●室温が高いときに温度調節つまみを「弱」  
に近い位置にすると、通電しないことが  
ありますが、故障ではありません。

## 切り忘れ防止タイマーについて（ランプ点滅について）

●電源投入（電源ランプ点灯）から6時間後、自動的に暖房運転が停止  
します。（電源ランプ点滅）

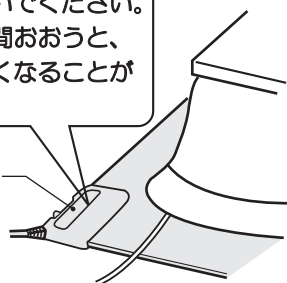
### 再度ご使用になるとき

●電源・暖房面積切換つまみを一度「切」（電源ランプ消灯）にしてか  
ら、再度電源を入れ（電源ランプ点灯）お使いください。

## やぐらこたつを併用される時のお願い

●コントローラー部を保温しないでください。  
やぐらこたつのふとんで長時間おおうと、  
安全装置がはたらき通電しなくなることが  
あります。

コントローラー部



●やぐらこたつはカーペットの中央部  
に置いてください。  
●やぐらこたつの温度調節つまみは  
「中」目盛以下にしてください。  
「中」目盛以上の場合、やぐらこたつ  
内の温度が高くなりすぎ、カーペッ  
ト側が通電しないことがあります。  
（故障ではありません。）

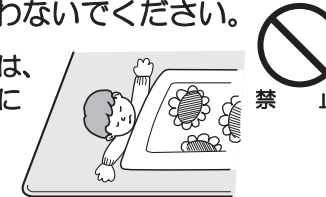
# 知っておいていただきたいこと

外出するときや、使わないときは、コントローラー部の電源・温度調節つまみを「切」に  
したあと、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。万一の事故の防止になります。  
次のような使いかたは絶対におやめください。  
やけど・感電・発火等につながります。

## 低温やけど、熱中症を防ぐために

就寝用暖房器具として使わないでください。

次のような方が使われるときは、  
温度を低めにするなど、つねに  
周囲の方が注意してあげて  
ください。



乳幼児、お子様、お年寄り、  
ご病人、ご自分で温度調節  
できない方、皮膚の弱い方、  
疲労の激しい方、深酒や  
睡眠薬を使用した方



●必ずカーペットカバーを敷いてご使用ください。

## 低温やけど、熱中症とは

比較的低い温度（40℃～60℃）でも  
長時間皮膚の同じ部分に触れていると、  
（使用状態や個人差によっても異なり  
ますが）赤いはん点や水ぶくれができ  
ることがあります。これが低温やけど  
です。  
さらに進むと汗をかききり脱水症状（  
水分、塩分の両方が欠乏した状態）と  
なり、やがて体温が40℃まで上昇し、  
重篤な熱中症となる可能性があります。

一般のやけどは皮膚の表層だけですが、  
低温やけどは皮膚の深部におよぶのが  
特徴です。低温やけどをしたときは、  
ただちに専門医の診断を受けてください。

## 過熱による事故、故障、変色を防ぐために

熱器具（やかん、炊飯器  
など）や暖房器具など  
をのせたり、近づけて  
使わないでください。  
またアイロン台として  
使わないでください。



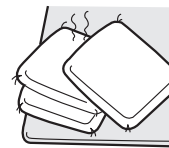
座ぶとんなど保温性の  
よいものをコントロー  
ラー部にのせないでく  
ださい。安全装置がは  
たらき通電しなくな  
ることがあります。



保温性のよい座ぶとんや座いすなどを  
のせたり、カーペット本体を折り曲げ  
たり、しわにして使わないでください。  
長期的に置かれるとヒーター線が経年  
劣化する恐れがあります。



・部分的に温度が高くなり、電線を  
いためて発火したり、異常動作し  
てやけどをする恐れがあります。  
・部分的に保温した状態で長時間使  
用されると、カーペット本体が  
電線に沿う形で変色し、故障や床  
面変形の原因となります。



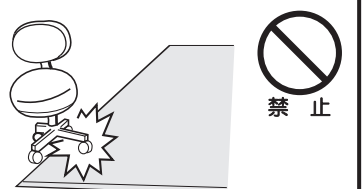
## 感電や故障を防ぐために

電源コードをたばねたり、本体の下に  
入れたりコードの上に保温性のあるも  
のを長時間のせたりしないでください。  
電源コードが過熱、破損したり、故障、  
火災の原因となります。



毛足のある敷物の上で使用するとき  
はときどきカバー及び本体のしわをのば  
してください。  
部分的に温度が高くなり故障の原因に  
なります。

キャスター付いす  
等は、ヒーターを  
傷めますのでご  
使用にならない  
でください。



コントローラー部を  
引っ張ったり、激し  
い衝撃を加えない  
でください。

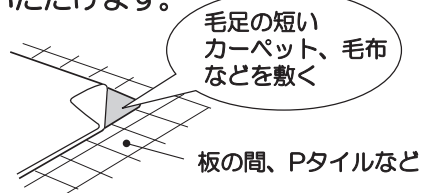


# 知っておいていただきたいこと

## ご注意

熱に弱い敷物、床材（Pタイルや寄せ木など）や熱をとられやすい床面での場合。

毛足の短いカーペットや毛布などを下に敷いてお使いください。床材の変色や変形を防ぎ断熱効果でよりいっそう暖かくご使用いただけます。



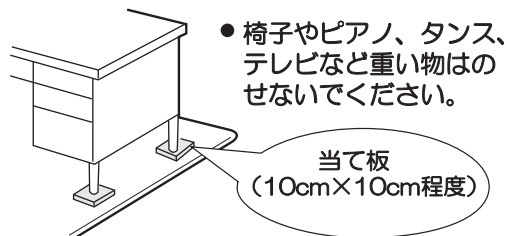
毛足のある一般のカーペットの上で使用するとき。

カーペットが盛り上がりたり移動することがあります。カーペットの下に、毛布やカーペットがずれない「ずれ防止シート」などを、敷くことをおすすめします。



家具やテーブルを置くとき。

普通のテーブルならそのまま置けますが、脚の細いものやとがったものは、カーペットを傷めますので、必ず当て板を脚に敷いてください。



新しい畳の上でお使いのとき。

カーペット本体の下の畳が変色することがありますが青畳が直射日光で変色するのと同じ現象です。

特に冷たいところでお使いのとき。

必ず他の暖房器具と併用してお使いください。ヒーターの熱がとられやすい場所では、正常に温度調節が出来ない場合があります。毛足の短いカーペットや毛布などを下に敷いてお使いください。

カーペットカバーの上に直接おすわりください。

座ぶとんなどは使わず、直接おすわりください。



はじめてお使いのとき。

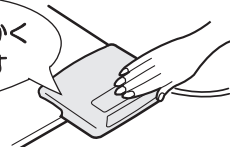
遊び毛が出るがありますが、一般のカーペットと同様に掃除機で取り除くと、徐々に目立たなくなります。



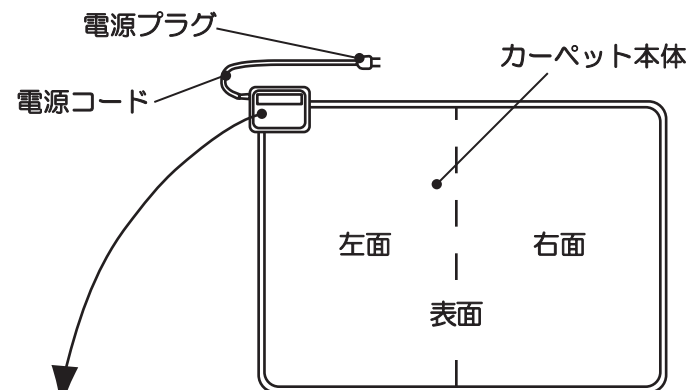
- 通電初期に少し接着剤が臭う場合がありますが、徐々に消えていきます。

使用中、コントローラー部が少し暖かくなりますが故障ではありません。

少し暖かくなります



# 各部のなまえと使いかた

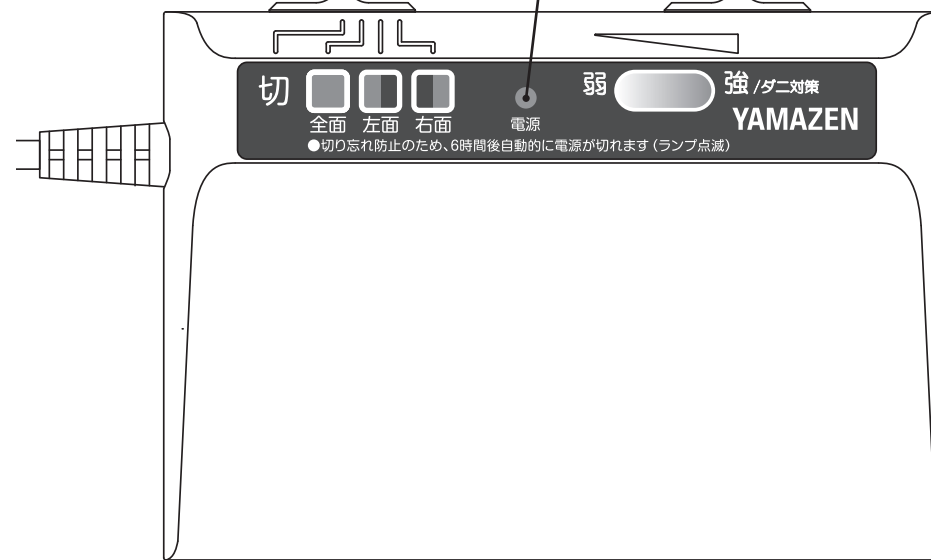


## コントローラー部

電源・暖房面積切換ツマミ  
電源「切」及び暖房面積を「全面」「左面」「右面」に換えられます。

電源ランプ

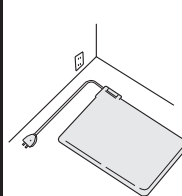
温度調節ツマミ  
カーペット本体の温度調節をします。



## ご使用前の準備

1 カーペットを敷きます  
平らな床面に広げてください。

- はじめは折りぐせがありますが、ご使用とともに目立たなくなります。
- 折り曲げたり、しわにしたらままで使わないでください。



2 カバーを掛けます

- カバーをはずして使用しないでください。低温やけどの原因となります。

※お手持ちのカーペットカバーを必ずご使用ください。本体のみでご使用になりますと低温やけどの恐れがあります。

3 電源プラグをさし込みます

交流100V

